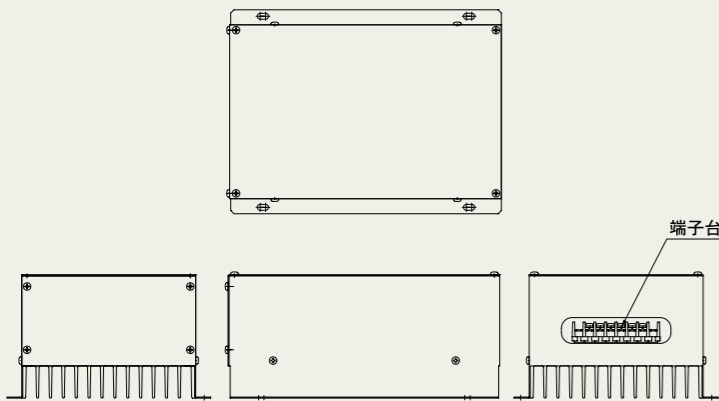
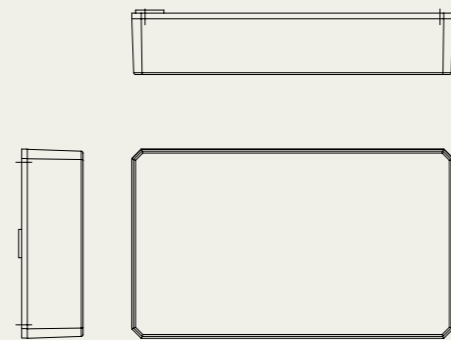


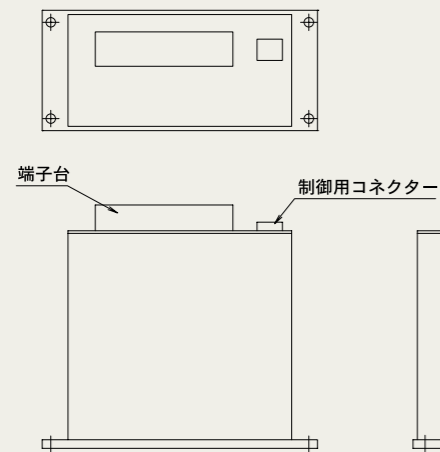
コンバータ



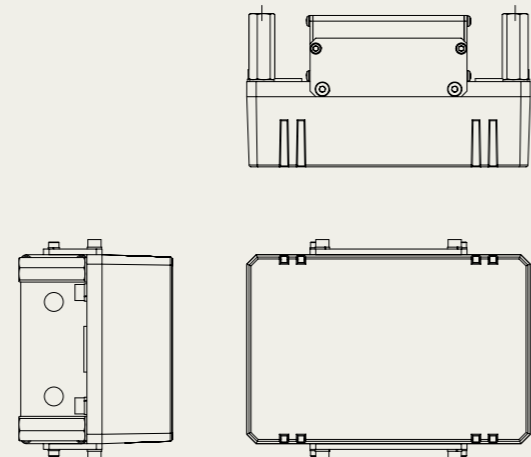
給電カブラ



充電コントローラ



充電カブラ



仕様表

|       | コンバータ            | 給電カブラ           | 充電カブラ           | 充電コントローラ        |
|-------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 電源電圧  | AC200V3相±10%     |                 |                 | 制御電圧 DC24V      |
| 消費電力  | 2KW              |                 |                 |                 |
| 本体サイズ | W164×H356×D113mm | W170×H100×D32mm | W150×H100×D82mm | W160×H145×D70mm |
| 重量    | 3.5kg            | 1.2kg           | 2.3kg           | 1.2kg           |
| 周囲温度  | -5~+40℃          | -5~+40℃         | -5~+40℃         | -5~+40℃         |

**!** 安全に関する注意項目事項

- ・本製品をご使用になる前に、必ず技術相談をお願いします。
- ・本製品をご使用になる場合は、取扱説明書をよくお読みの上正しくお使いください。
- ・本製品は水のかかる場所には設置できません。
- ・本製品の使用は必ず当社製品セットにてご使用ください。
- ・この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

**株式会社ヘッズ**  
HEADS CORPORATION LTD.

福岡県京都郡苅田町新浜1-34  
TEL:093-434-3853  
FAX:093-434-1995  
<http://www.headscorp.co.jp>

株式会社ヘッズ |

環境に配慮して再生紙を使用しています。 印刷には環境に優しい「大豆油インキ」を使用しています。  
2009年5月作成

より安全に、効率よく

**AERO FACE**  
Full Automatic Charge Equipment

**HEADS**



## より安全に、効率よく 最新鋭の非接触自動充電器が生産環境を改善します。

AERO FACEは、給電部と受電部が完全非接式のAGV用自動充電器です。従来の接触式充電器は、スパークや感電の危険性があり、専用の充電場所を設置する必要がありましたが、AERO FACEはその問題点を解決し、AGVの完全無人化と24時間連続稼動にも対応でき、尚、バッテリーの長寿命化にも貢献しますので、ローコストで省人化を確実に実現します。



実際の接続状態  
光通信センサー※別途必要です。

### コンバーター(CON-200-2K)

充電電力供給装置です。



### 給電ケーブル(MCOP-2)

給電ケーブルです。コンバータからの電力を給電します。



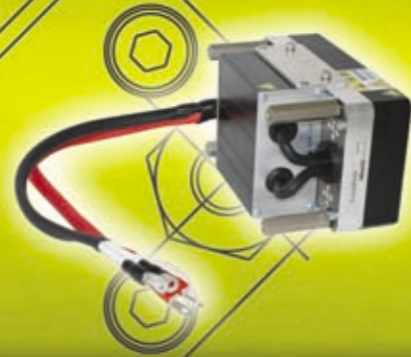
### 充電コントローラ(CNT-24)

充電ケーブルで受電した電力をバッテリーの適正な充電電圧に制御します。又、バッテリーの電圧を監視し、過電圧防止、電圧の表示をします。



### 充電ケーブル(SCOP-4C)

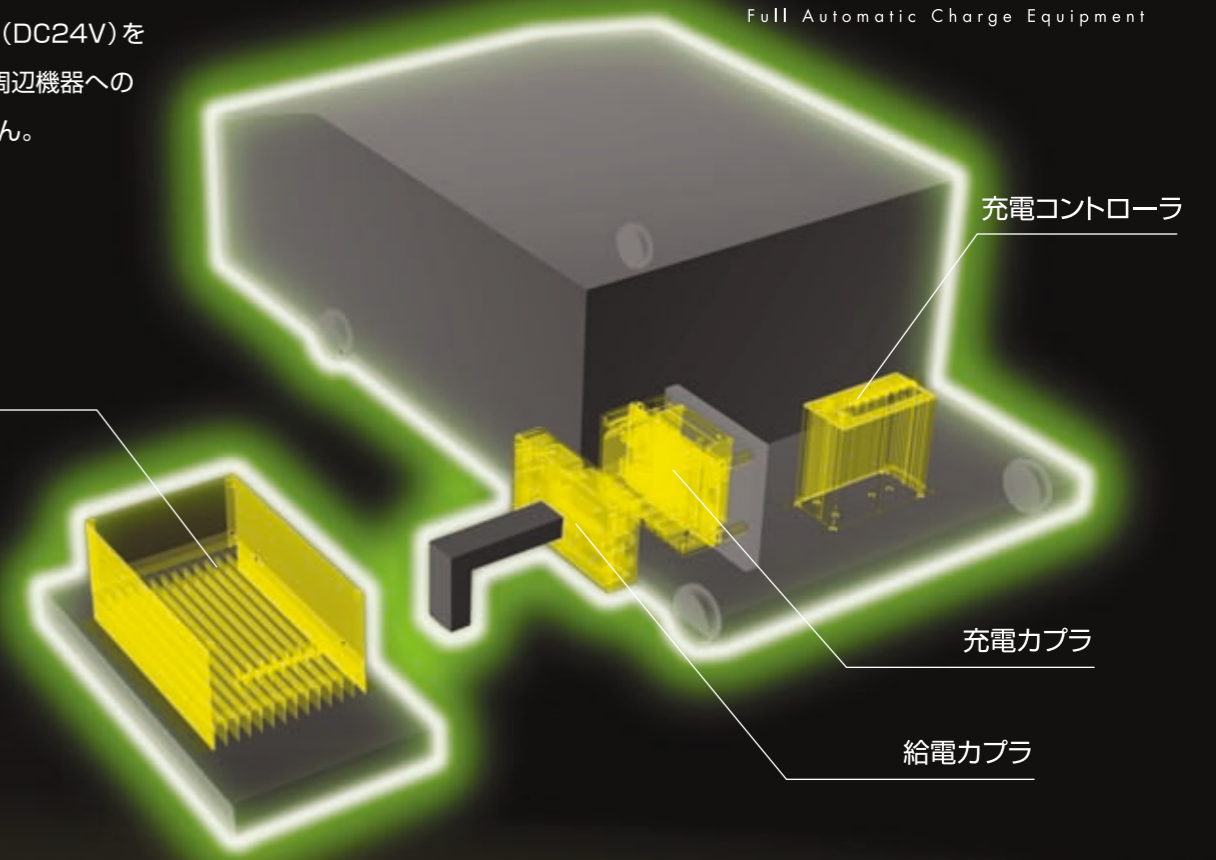
充電ケーブルユニットです。給電ケーブルから電磁誘導にて受電します。



現在、ご使用のAGVに簡単装着。

充電出力と制御用(DC24V)を備えているので、周辺機器への悪影響は与えません。

コンバータ



充電コントローラ

充電ケーブル

給電ケーブル

#### ●人的作業軽減

非接触充電により設置場所が限定されず、作業エリア内でのAGV停止場所等で自動充電を行う事で従来のような充電場所への移動やバッテリーの交換等での人為的作業や稼働時間のロスが改善されます。

#### ●24時間連続稼動

自動充電を行うことでAGVは24時間連続稼動が出来ます。

#### ●バッテリー切れなし

非接触自動充電方式により生産稼働中に充電が可能、バッテリー切れや充電忘れがありません。また、連続稼働させるための交換用バッテリーを予備に用意する必要がありません。

#### ●バッテリー寿命UP

停止場所毎で充電することで、バッテリーの消費量が比較的少量のうちに(放電深度が浅い状態)満充電することでバッテリーの寿命が延びます。(バッテリー特性により放電深度が深い状態から急速充電を繰り返すと電極板の劣化が早くおこりバッテリーの寿命が早まってしまう)

